

全国主要レジャー・集客施設 入場者数データ 『月刊レジャー産業資料』11月号(No.698)発刊

総合ユニコム株式会社（本社：東京都中央区）は、全国の主要なレジャー・集客施設を対象に、2023年度の運営実績と集客動向に関する独自調査を実施しました。

本調査から年間入場者数上位100施設（※入場有料施設に限る）を抽出、集計・分析した結果について『月刊レジャー産業資料』11月号（No.698）特集「主要レジャー・集客施設 [エリア別] 2023年度入込みデータ」として、2024年11月1日に発刊いたしました。

【調査結果の概要】

回復スピードは減速もコロナ前の水準まであと一息に インバウンド回帰で外国人比率の高い施設が好調

- ◎全体：19年度からの増加率トップ3は外国人入場者比率トップ3と同じ顔ぶれ。その相関性は看過できない。
- ◎遊園地・テーマパーク：200万人の大台に乗った「よみうりランド」など好調な施設がありながらも、全体では19年度に及ばず。
- ◎動物園：19年度レベルまであと一歩。昨年度急増した「東京都恩賜上野動物園」は前年度比106.8%と増加ペースが落ち着く。
- ◎水族館：19年度の集客を超え、首都圏エリアの水族館は100万人以上を獲得した施設が多数。
- ◎ミュージアム：屋内型施設中心のため22年度までは回復が遅れたが、トップの「国立科学博物館」は200万人越え、「新国立美術館」も急伸。
- ◎公園・庭園：入場者数ランキングトップ100に入った11施設のうち19年度を上回ったのは3施設にとどまる。

【2023年度 エリア別入場有料施設入場者数データ（上位5施設抜粋）】

【北海道・東北エリア】「旭川市旭山動物園」が3年ぶりに100万人突破

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比	19年度比
旭川市旭山動物園	北海道	1,293,543	111.2%	93.0%
五稜郭タワー	北海道	940,354	131.5%	105.3%
スパリゾートハワイアンズ	福島県	930,412	125.1%	85.8%
展望花畑 四季彩の丘	北海道	906,920	171.5%	—
仙台うみの杜水族館	宮城県	900,000	118.0%	111.0%

【関東エリア】「TDR」は40周年イベント効果や外国人客増加を背景に前年度比24.5%増

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比	19年度比
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	千葉県	27,507,000	124.5%	94.8%
国営ひたち海浜公園	茨城県	1,836,767	103.9%	80.2%
新江ノ島水族館	神奈川県	1,493,294	94.8%	104.1%
横浜・八景島シーパラダイス アクアリゾート	神奈川県	1,468,000	103.9%	116.4%
あしかがフラワーパーク	栃木県	1,381,763	99.3%	186.5%

【東京エリア】「チームラボプラネッツ TOKYO DMM」は入場者数の75%が外国人に

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比	19年度比
東京スカイツリー®	墨田区	4,470,000	156.3%	124.2%
東京都恩賜上野動物園	台東区	3,264,275	106.8%	93.8%
チームラボプラネッツ TOKYO DMM	江東区	2,600,000	197.0%	—
新宿御苑	新宿区	2,506,000	130.6%	114.4%
国立科学博物館	台東区	2,462,059	133.6%	90.0%

【北越・東海エリア】「金沢21世紀美術館」が地震の被害受けながらも来館者11.9%増

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比	19年度比
名古屋市東山動植物園	愛知県	2,648,236	111.1%	131.1%
名古屋港水族館	愛知県	2,436,101	118.1%	121.7%
特別名勝 兼六園	石川県	2,140,515	97.1%	81.0%
金沢21世紀美術館	石川県	1,974,773	111.9%	84.6%
鈴鹿サーキット	三重県	1,299,536	105.2%	63.6%

【近畿・中四国エリア】「梅田スカイビル・空中庭園展望台」は前年度比2.5倍以上と大躍進

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比	19年度比
広島平和記念資料館	広島県	1,981,782	175.9%	112.7%
天王寺動物園	大阪府	1,714,317	122.8%	115.4%
梅田スカイビル・空中庭園展望台	大阪府	1,485,000	273.0%	136.2%
ひらかたパーク	大阪府	1,066,000	104.0%	77.4%
アドベンチャーワールド	和歌山県	930,600	87.1%	110.7%

【九州・沖縄エリア】「マリンワールド海の中道」が100万人台に振り返る

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比	19年度比
沖縄美ら海水族館	沖縄県	2,956,092	136.6%	89.0%
国営海の中道海浜公園	福岡県	1,191,028	108.3%	—
マリンワールド海の中道	福岡県	1,096,060	122.7%	128.9%
長崎原爆資料館	長崎県	736,322	122.1%	106.3%
グラバー園	長崎県	729,639	111.9%	—

©総合ユニコム 2024

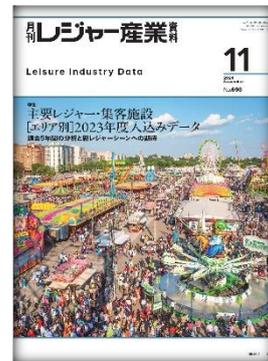
本プレスリリースに記載されている情報を引用される場合は、「出典：総合ユニコム株式会社『月刊レジャー産業資料』」の表記をお願いいたします。

『月刊レジャー産業資料』11月号(No.698)

2024年11月1日発行/A4判/縦型/108頁/定価8,800円(本体8,000円)

【特集】

**主要レジャー・集客施設
【エリア別】2023年度入込みデータ
過去5年間の分析と新レジャーシーンへの期待**



【OVERVIEW】

2023年度有料施設トップ100の集客実態

【エリア別動向】北海道・東北エリア/関東エリア/東京エリア
/北越・東海エリア/近畿・中四国エリア/九州・沖縄エリア

【「新」から生まれる次のレジャーシーンへの期待】

【INTERVIEW】民間と自治体をつなぎレジャー施設を社会課題解決と地方創生の主役に
日本テーマパーク開発(株) 執行役員/前・徳島市長 内藤佐和子氏

【VIEWS】OPEN UNIVERSE PROJECT/JUNGLIA/livedoor URBAN SPORTS PARK

ホームページで詳細な編集内容と「OVERVIEW(一部)」がご覧いただけます。

➤ <https://www.sogo-unicom.co.jp/lid/n202411/>

【会社概要】

社名：総合ユニコム株式会社

所在地：〒104-0031 東京都中央区京橋2-10-2 ぬ利彦ビル南館

設立：1975年1月28日 代表者：代表取締役社長 鈴木 文男

URL：<https://www.sogo-unicom.co.jp>

事業内容：●経営情報誌の出版「月刊レジャー産業資料」「月刊プロパティマネジメント」
「月刊フューネラルビジネス」ほか

- 各種年鑑の出版(レジャーランド&レクパーク総覧、スタジアム・アリーナ総覧)
- 経営資料集・単行本の出版
- 経営・開発セミナー、フォーラムの企画・開催
- 広告・セールスプロモーション・マーケティング

【本件に関するお問い合わせ先】

総合ユニコム株式会社 『月刊レジャー産業資料』編集部 Tel.03-3563-0039